

科目	精神看護学実習				
時間数	2単位 80時間	授業方法	実習	授業時期	2年
実習場所	十全ユリノキ病院				
ねらい	精神障がいをもつ人および家族を理解し、精神看護の基本を学ぶ。				
目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 精神障がいをもつ人および家族を理解する。</li> <li>2. 精神障がいをもつ対象の治療環境の特徴が理解できる。</li> <li>3. 対象の日常生活行動の程度に応じた関わりが理解できる。</li> <li>4. おもな精神障害を理解し、治療的関わりが理解できる。</li> <li>5. 社会復帰支援に必要な社会資源およびサポートシステムについて理解する。</li> <li>6. ノーマライゼーションの考え方および精神障がいをもつ人の権利擁護について理解する。</li> </ol>				
授業計画					
内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 情報の提供により、対象の成育歴、家族歴、発症の時期や疾患の受け止め方を理解する。</li> <li>2. 基本的日常生活動作の問題点に気づき、看護計画を立てる。</li> <li>3. 自律性を重んじた具体的な援助を考える。</li> <li>4. 作業療法・レクリエーション療法への参加及び SST・薬物療法を受ける患者の看護を学ぶ。</li> <li>5. プロセスレコードにより自らのコミュニケーション技術を振り返り、相互関係を分析・評価する。</li> <li>6. 毎日のカンファレンスにより、自己の感情の変化に気づく。</li> </ol>				
評価方法	精神看護学評価表、実習適性態度評価表を総合して評価する				